



2013年11月19日

GE、月島カスタマーアプリケーションテクノロジーセンターを開設 制御・計測機器の幅広い製品デモ・研修・品質管理の機能を集約

米 GE（ゼネラル・エレクトリック・カンパニー）のオイル&ガス事業部門の傘下で、GE センシング&インスペクション・テクノロジー株式会社、GE エナジー・ジャパン株式会社ならびに日本ドレッサー株式会社は、本日、東京都・中央区に月島カスタマーアプリケーションテクノロジーセンター（以下 TCAT）を開設いたしました。

TCAT は、各社で展開する制御・計測機器製品を実稼働させた製品を操作し、優れた機能を体感できるお客様やパートナー向けのデモルームと研修や会議をおこなう多目的なトレーニングルームで構成される「カスタマーアプリケーションセンター」と、製品の受注・発送や、各製品の校正・修理・保全といった品質管理をおこなう「月島テクニカルセンター」で構成されます。

「GE 製品の優れた機能を体感・体験し、研修も同時に実施でき、アフターサービス体制も確認できる TCAT の開設により、お客様に対してソリューション・プロバイダとしてのポジションをより明確にすることができると考えています。今後、この施設を有効活用し、お客様の課題解決に微力ながらも貢献してまいります」と星 英樹・月島カスタマーアプリケーションテクノロジーセンター長は述べています。

● 月島カスタマーアプリケーションテクノロジーセンター（TCAT）の特徴

1. メジャーメント&コントロール部門の稼働製品が一同にラインアップ

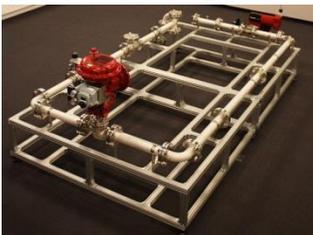
センサ式の分析・計測機器、アセット状態モニタリング機器からバルブ、制御機器や放射線測定装置など、お客様のさまざまなニーズに応える、より正確かつ安全で生産的なソリューションを実機として設置していますので、その場で稼働させ、すぐれた機能を理解することができます。トレーニングルームも備えているため、製品理解をすすめる研修や会議も実施可能です。

2. 修理製品の校正・修理・保守機能までワンストップで実施

お客様の機器をお預かりし、各製品の修理や定期的な点検をおこなうメンテナンスルーム、国内の検査基準を満たす標準器室や検査・測定をおこなう校正室、さらに各製品の受発注までをおこなうオペレーションルームと、サービス部門がワンフロアでレイアウト。効率よく管理することで、お客様に世界標準のサービス・トレーサビリティを提供します。

● 主要な陳列製品 ※（ ）は取扱い社

1. フローループ（日本ドレッサー、GE センシング&インスペクション・テクノロジーセンシング営業本部）



さまざまな流体の実際の使用環境を疑似的に再現することで、バルブによる制御機能や圧力・流量・露点などを測定するセンサ機能等が体験できる検証機器です。

2. nanotom m (GE センシング&インスペクション・テクノロジー非破壊検査機器営業本部)



180kv/15W という超高性能ナノフォーカス X 線管、高精度マニピュレーター、そして先進のソフトウェアモジュールをそなえ、あらゆる 3D 高解像度 CT 撮影に適しています。

3. ベントリー・ネバダ振動解析装置 (GE エナジー・ジャパン)



50 年以上にわたる機械保護と状態監視装置のリーダーとして活躍するベントリー・ネバダ。産業用モータ、発電タービン、コンプレッサ等、さまざまな回転機器から発生する振動を最新システムでシミュレーションします。

月島カスタマーアプリケーションテクノロジーセンター概要

所在地： 東京都中央区月島 4-16-13
建物概要： 延床面積 約 90 ㎡
開所日： 2013 年 11 月 19 日
営業時間： 平日・月曜日から金曜日 9:00-17:30
お問い合わせ先： 代表電話 03-3531-8711

GE について

GE は、世界が直面している困難な課題に取り組む企業です。人材とテクノロジーを最大限活用して、インフラ構築、電力供給、運輸や医療、金融に関わるソリューションを提供しています。日本において GE は、より安全でクリーンなエネルギーの供給や、急速に進む高齢化に対応する医療サービスなどに取り組んでいます。これらの課題を解決するために、技術革新を進め、ステークホルダーと協働して、日本の再生と持続的な成長を目指しています。エジソンを創始者とする GE は、イマジネーションを大事にするとともに、実行する会社でもあります。課題解決のために行動を起こす、それが GE です。日本における GE の活動については、<http://www.ge.com/jp/>をご覧ください。